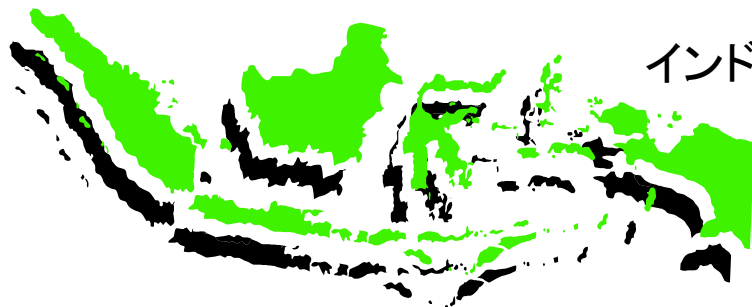
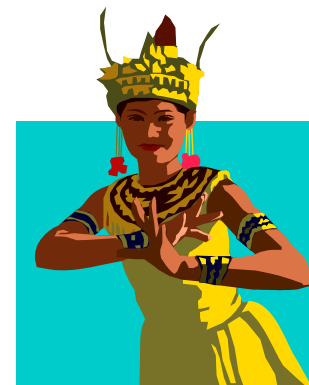




日本人のためのコーラン概説



インドネシア進出サポート
小野耕司





自己紹介



- 1975/4～1981/6 ヤマハ(株)入社 インドネシア工場立上支援分野配属
- 1981/6～1987/3 インドネシア工場生産課長 電子鍵盤楽器の組立生産
- 1987/3～1995/7 インドネシア工場長 電子楽器、ピアノ、ギターの輸出拠点化
- 1995/7～2005/3 帰国、インドネシアを普及品の生産拠点化するプロジェクト
- 2005/3～現在 ヤマハ退職、インドネシア進出サポートコンサルタントとして独立
インドネシア語翻訳・通訳

静岡大学客員教授、専修大学客員講師

独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)専門家

独立行政法人 中小企業基盤整備機構アドバイザー

一般社団法人海外事業支援センター(OBAC)アドバイザー

一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)講師

一般社団法人日本インドネシアビジネス協会(ABJI)理事

などを経歴し、これまでのインドネシア進出支援企業数は約100社

インドネシアと
の関わりも49
年になりました
た



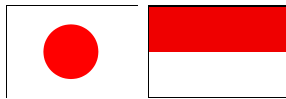
セミナー要旨



- イスラム教の聖典は日本では『コーラン』と呼ばれますが、インドネシア語では『Alqur'an』と呼ばれます。
- インドネシアに駐在する機会を持つ日本人が多くなるだけでなく、日本に滞在するインドネシア人や他のイスラム教徒も年々増えています。
- しかし、同じ一神教にしても、キリスト教と比べると、日本語訳の聖典やその解説書も少ないため、日本人の理解度はまだまだ低いのが実態であると思われます。
- そこでこのセミナーでは、神道ならびに仏教における考え方を参考に、日本人が共に働くインドネシア人のことをより深く理解するために、コーランの中から10の教えについて解説してみたいと思います。



目次



I. コーランとは

II. 10の教え

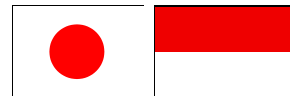
1. 善を為す
2. アッラーは身を護る場所
3. アッラーは見ている
4. 赦しを乞う
5. 誤魔化しの喜び
6. 死は必ず来る
7. 感謝する
8. 試練に際しての堅い意志
9. 良い言葉
10. 礼拝の義務



アルクールアン10の教え出展: [Azdan](#)



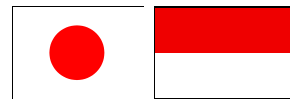
1. コーランとは



正式名称	Al-Qur'an あるいはKitab Qur'an (読本と言う意味)
辞書の説明	信徒として生きるための指導書として読まれ、理解され、実践されるために、天使により預言者ムハンマドに授けられた、アッラーの言葉を収めたイスラム教徒のための聖典。
使用言語	古代アラビア語(礼拝での朗読はアラビア語でのみ認められる)
全章朗読	https://www.youtube.com/watch?v=vr_-2bJ6EEs
制定時期	西暦610年～632年
章立て	全114章 (30部、約11時間)
位置付け	アダムで始まり、ユダヤ教およびキリスト教を含め、ムハンマドで終わる時代の中での、一神教の最高の聖典とされる。
預言者ムハンマド	570年前後に現在のサウジアラビアのメッカに生まれる。 632年メッカにて死亡。 日本ではモハメッドと称されて来たが、正確にはムハンマド (Muhammad) と称される。
日本語訳	井筒俊彦 コーラン 上・中・下 岩波文庫
日本語Wikipedia	https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AF%E3%83%AB%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%B3



1. 善を為す



真に善い行いは過ちを質す

私たち普通の人間は、神に対しても、人間に対しても、過ちを犯さずに生きることは出来ない。

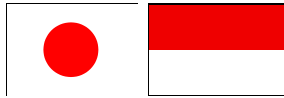
しかし、イスラム教徒は日々の生活において、良い行いをすることで、犯してしまった過ちを質すことが出来る。

仏教における八正道

- | | |
|----------------|-----------------|
| ① 正見:正しい見方をする | ⑤ 正命:正しい生活をする |
| ② 正思惟:正しい思考をする | ⑥ 正精進:正しい努力をする |
| ③ 正語:正しい言葉を使う | ⑦ 正念:正しい思念を持つ |
| ④ 正業:正しい行いをする | ⑧ 正定:正しい精神統一をする |



2. アッラーは身を護る場所



アッラーに身を任せ、見守ってもらう

イスラム教徒として、最高の育成者であり、最高の慈愛をもたらす者である、唯一絶対の神であるアッラーに、全ての望みを委ねる義務がある。

それ故に、信徒は困った時の神頼みの様なことをしてはいけない。

仏教における考え方

- ◆ 森羅万象の全てに仏性が宿っており、我々もその中の一つに過ぎない。



3. アツラーは見ている



あなたの偉大なアツラーは見ている

人間は常にアツラーの教えを実践し、禁じられたことをしてはならない。

私たちは見えるところでも、見えないところでも、常に善行をしなくてはならない。

正に偉大なるアツラーは見て、知っているのである。

神道における考え方

- ◆ 誰も見ていなくても、お天道様は何時でも何処でも見ている。



4. 赦しを乞う



真に慈愛に満ちた神に赦しを乞い、祈りを
捧げなさい

人間とは怠り易いものであるから、常に神へ祈ることに抵抗し、意識し、または無意識のうちに唯一絶対の神への過ちを犯す。

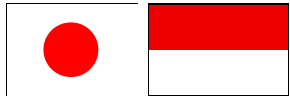
だからアルクールアンは、人間に対して死の天使により生命が奪われないうちに、礼拝を済ませることを教えている。

仏教における懈怠

- ◆ 六大煩悩の一つあるいは二十随煩悩の一つとして数えられる。



5. 誤魔化しの喜び



現世での喜びは他でもなく、ただ強くなる
喜びだけである

アルクールアンはイスラム教徒に対して、現世での富を追い求め過ぎて、唯一絶対の神により定められた善行の義務を忘れないよう教えている。

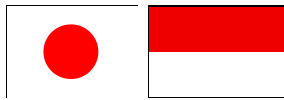
それ故に、来世での善ならびに幸福のための善行と共に、現世での富を集めることが求められる。

仏教における輪廻転生

- ◆ すべての結果には必ず原因がある。



6. 死は必ず来る



死から逃げようとしても、死は必ずあなたの元に来て来る

アルクールアンは人間に対して、必ずやって来る死に対して常に備えておくように教えている。

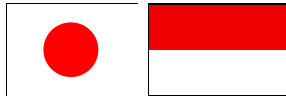
そのための正しい準備とは、普段から善行を施し、アッラーの全ての指示を実践し、そして禁止された全てのことに拘わらないことである。

仏教における死生観

◆ 死とは、私を私たらしめていたすべての因縁が過ぎ去って寂滅したことである。



7. 感謝する



真にあなたが感謝する時、私は必ずあなたの愉しみを増やすだろう

人間はアッラーから与えられた如何なる愉しみにも感謝しなくてはならない。

偉大なるアッラーは使徒達にとって何が一番良いのか知っている。

それ故に、私たちが与えられた愉しみに感謝することは、イスラム教徒の教えに正に沿っているのである。

仏教における感謝の念

- ◆ 「ありがとう」の語源は、お釈迦さまのお話から来しているとされる。
- ◆ 人間に生まれてきたことは、とても難しい、めったにないことである。



8. 試練に際しての堅い意志



アツラーは個人に重い負荷を与えることはなく、むしろ合意されたものを与える

このアルクールアンの教えは、今現在、災害あるいは試練に瀕している人達のためにある。

唯一絶対の神アツラーは使徒の能力を超えた試練を与えないと約束したのであるから、たとえ試練に瀕しても決して簡単に諦めてはいけない。

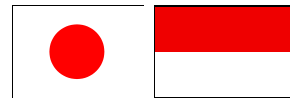
それ故に、あなたは与えられた試練に良く向かい合い、その試練の裏にある知恵を、前向きな角度から見なくてはならない。

仏教における試練

◆ 仏教は、「一切皆苦(人生は思い通りにならない)」を知ることから始まる。



9. 良い言葉



人間同士で良い言葉を使う

アルクールアンは、老若、貧富に関係なく、人間同士での会話では、常に良い言葉をつかう。

唯一絶対の神アッラーの下では我々は皆同じである。

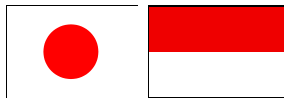
人間同士が常に良い言葉を使うことで、周囲の者も我々を喜ばしてくれて、祈りを捧げてくれる。

仏教における正語

- ◆ 正しい言葉遣い、すなわち「正語(しょうご)」は、心豊かな人間関係を築くための鍵とされている。



10. 礼拝の義務



礼拝は卑しく教えに反した行為を防ぐ

礼拝は宗教の柱ですかとよく聞かれる。

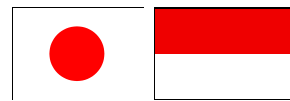
我々に義務付けられた全ての事柄には、必ず理由と、その裏には知恵がある。

アルクールアンは礼拝を済ますことで卑しい行為を防げると教えている。

このことは、我々が唯一絶対の神アッラーに近付く時は、禁じられた行為から護られていることを意味する。

仏教における礼拝

- ◆ 礼拝・合掌という一連の行為が、敬意を示すこと、つつしみの心を持つこと、相手に心を専注し一心になること、法を聞く態勢になることである。



インドネシア進出サポート公式サイト

インドネシア進出準備から撤退までの要点を簡潔にまとめたサイトです
(Googleトップランキング)

インドネシア最新情報ブログ

あらゆる分野での情報を毎日、どんなメディアよりも早く紹介しています

インドネシア進出サポートウェブセミナー

公式サイトに掲載されたセミナースライドサンプルの中から、ダウンロード件数の多いもの順に音声解説付きのスライドをアップロードしています

**愛する二つの祖国である、日本とインドネシアの発展のため、
全てのコンテンツは無料で公開されています**



ご清聴ありがとうございました
ここからは質疑応答です